

令和4年度第2回 契約監視委員会議事概要

委員会の議事概要について、以下のとおりお知らせします。

開催日・場所	令和4年9月22日(木) 当機構本部
委員 (敬称略)	委員長 石尾 肇 (監事) 委員 牧 健太郎 (監事) 委員 加藤 一郎 (村田・加藤・小森法律事務所 弁護士) 委員 増田 正志 (増田公認会計士事務所 所長)
審議事項等	1. 報告事項 (1) 令和4年度第1回の議事概要について (2) 前回の契約監視委員会における委員からのご意見について (3) 随意契約の事前点検結果について 2. 審議事項 (1) 契約案件の事後点検結果について (随意契約) (2) 契約案件の事後点検結果について (一者応札・一者応募又は100%落札)
議事概要	1. 報告事項(1)から(3)までについて、事務局から報告した。 2. 審議事項(1)から(3)までについて、事務局から説明した。 3. ・ 競争性のない随意契約198件(うち指摘あり、0件) ・ 入札結果が一者応札・一者応募又は100%落札となったもの44件(うち指摘あり、6件) について説明し、了承された。 委員からの意見については別紙のとおり

【問い合わせ先】

独立行政法人地域医療機能推進機構
契約監視委員会事務局(監査課)
電話03-3445-2387

委員からの意見について

意見1 コンサルティングなどの成功報酬型契約の場合は、成功報酬額の算定基準を明確にするとともに、履行後においては実績報告や、収益として実効があったのか病院が正しく検収しているかを確認すること。

意見2 予定価格の積算方法について、前回の予定価格と落札価格に乖離が生じているにもかかわらず、今回も同額の予定価格としている契約が散見されることから、複数者見積もりや、前回契約金額を参考に、適正な予定価格の設定に努めること。
また、契約担当者が異動などにより変更する際は、引継ぎを徹底し、契約業務水準の一定維持に努めること。

意見3 人工呼吸器賃貸借や、コンサルティング委託業務の入札において、入札説明、応札が1者のみであるものについては、他者への十分な声掛けを行っているか、恣意的に仕様を限定していないかなど、十分な検証を行うこと。

以上